

日本グループ・ダイナミックス学会
第 72 回大会発表論文集

鹿児島大学

2026 年 8 月 25 日 (火) ・ 26 日 (水)

大会会場への交通のご案内

■ 新幹線駅・空港から鹿児島市までのアクセス

- 新幹線 九州新幹線鹿児島中央駅で下車。
- 飛行機 鹿児島空港から空港リムジンバス（南国交通・鹿児島交通） 約 40 分
「鹿児島市内行き」に乗車（8 番乗り場）
「鹿児島中央ターミナルビル内バス乗り場（鹿児島中央駅）」にて下車（片道 1,500 円、クレジットカードのタッチ決済が利用可）
およそ 10 分～15 分間隔で出ています。時刻表は以下の URL からご覧ください。
https://nangoku-kotsu.com/wp-content/uploads/pdf/airport_2026_0401.pdf

■ 鹿児島中央駅から鹿児島大学郡元キャンパスまでのアクセス

- 市電（鹿児島市交通局） 約 10 分（2 系の方が便利です。）
 - 1 系 「騎射場」電停下車後、徒歩約 10 分で大学正門に着きます。そこから会場の学習交流プラザまで 5 分程度です。
 - 2 系 「唐湊」電停下車後、西門（工学部）から会場の学習交流プラザまでは歩いて 10 分ほどです。
- 路線バス（市営バス・南国交通・鹿児島交通） 約 10 分
 - 市営バス（鹿児島中央駅経由）：⑩高麗橋線、⑪鴨池・冷水線、⑫緑が丘・鴨池港線に乗り「鹿大正門前」あるいは「法文学部前」下車（両バス停の間に会場への入口（東門）があります）
 - 鹿児島交通（鹿児島中央駅経由）：⑬大学病院線、⑭紫原・桜ヶ丘五丁目行に乗り、「鹿大正門前」あるいは「法文学部前」下車
 - 南国交通（鹿児島中央駅経由）：⑮武岡・鴨池港線に乗り、「鹿大正門前」あるいは「法文学部前」下車
- タクシー 約 5 分
鹿児島中央駅前にタクシー乗り場があります。市内ではタクシー乗り場以外ではタクシーがつかまえてくれないかもしれません。

●徒歩 約 30 分（約 2km）

市電 2 系通り沿いに歩いて唐湊電停付近の西門からお入りください。工学部の建物が見えます（左図）。西門から会場の学習交流プラザまでは、歩いて 10 分ほどです。

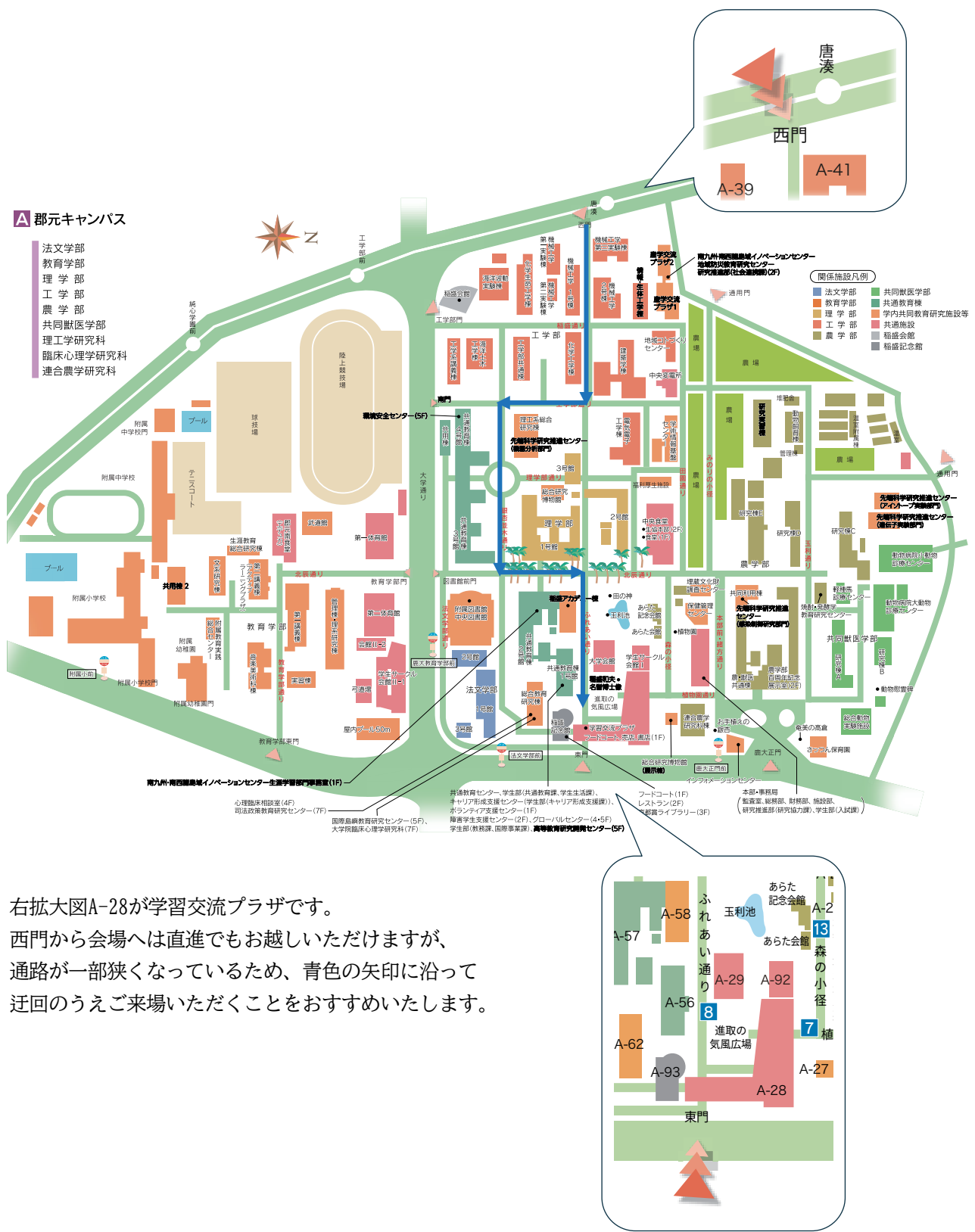
あるいは鹿児島中央駅から甲南通り（図では脇道）を進んでいただき、中洲通をまっすぐ進んでください。学習交流プラザのある東門までは、約 30 分で到着します。



鹿児島中央駅から会場までの徒歩ルート例

（地図データ © Google）

キャンパス配置図



鹿児島大学 郡元キャンパス
〒890-8580 鹿児島市郡元1丁目21-24

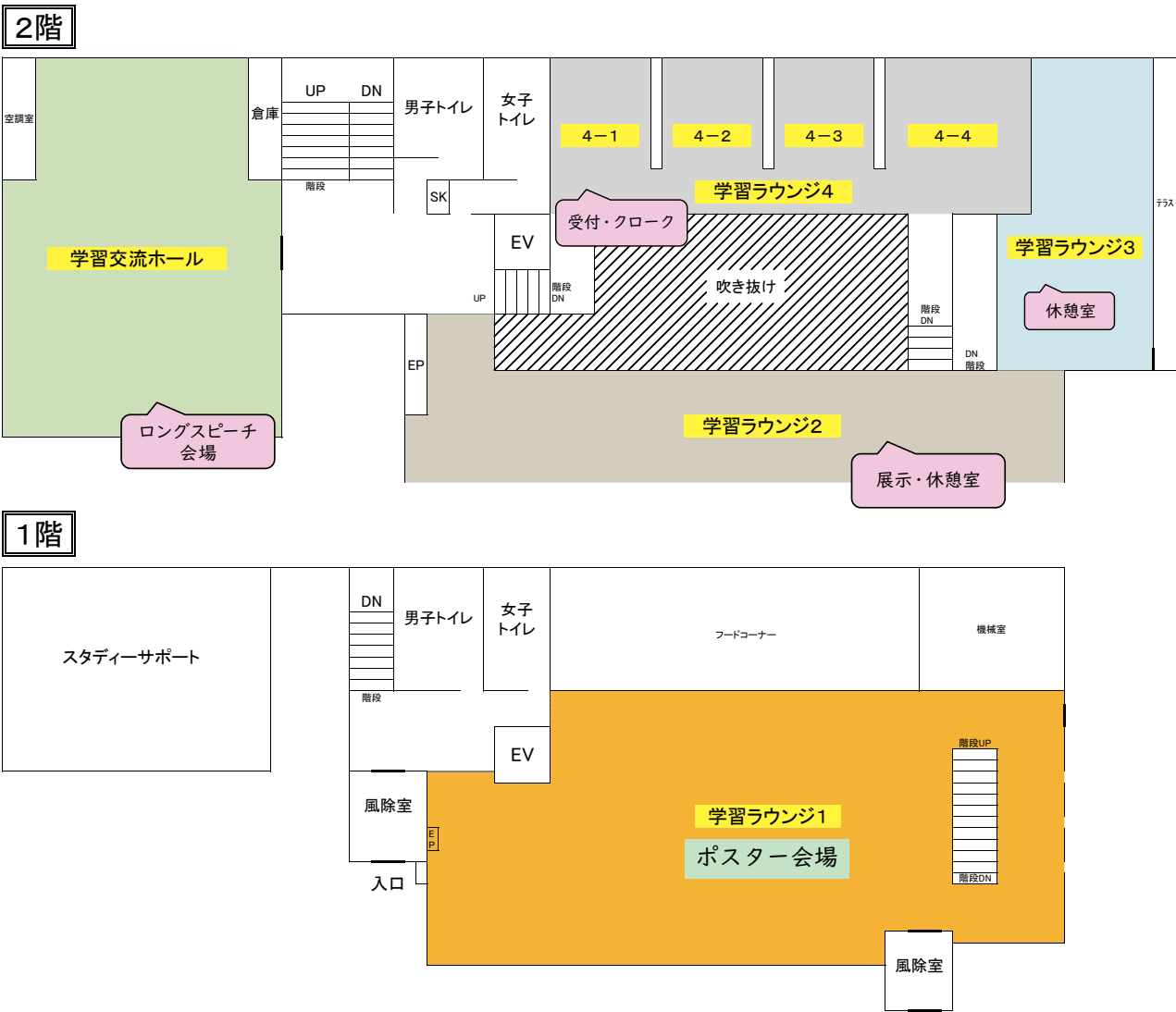
会場平面図

学習交流プラザ

外観



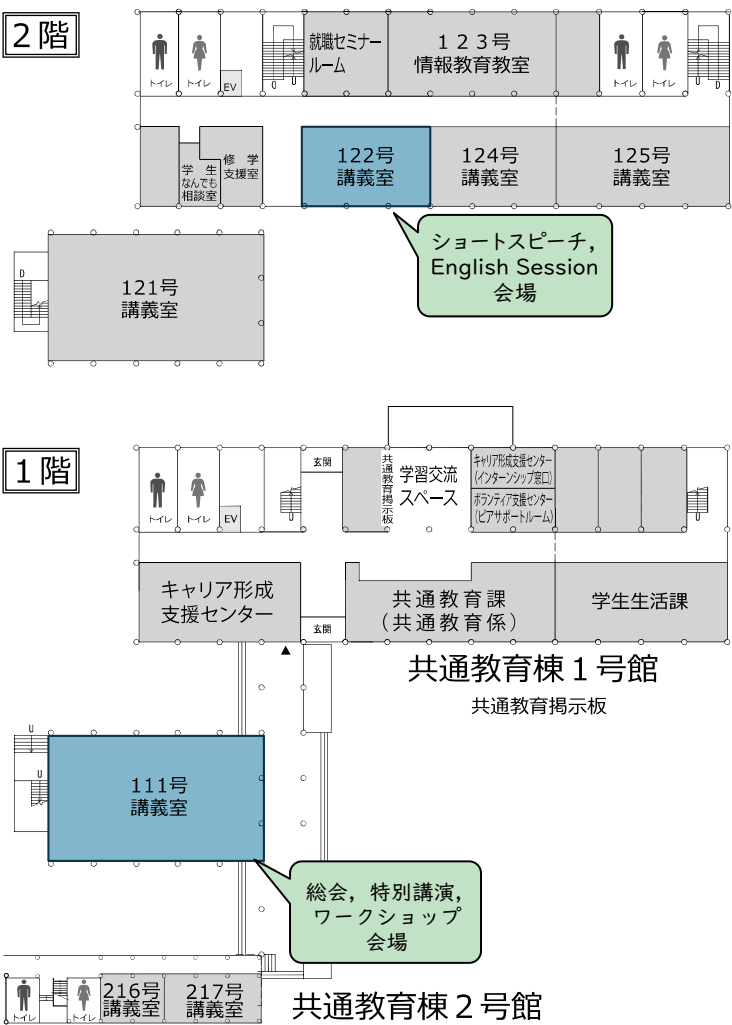
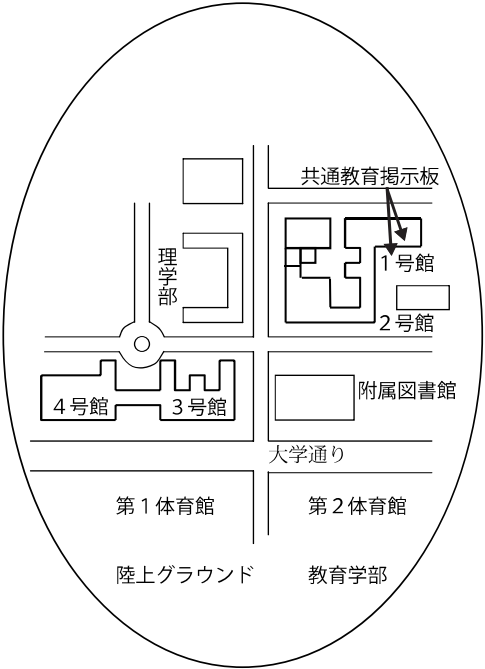
稲盛和夫氏の像が目印です。



共通教育棟

講義室の名称について
(例) 1 2 5号講義室 共通教育棟 1号館 2階
1は共通教育棟の1号館、2は階数です。

鹿児島大学共通教育棟配置図



各セッション会場

セッション	建物	部屋
受付・クローク	学習交流プラザ 2階	学習ラウンジ 4
総会会場	共通教育棟 1号館 1階	111号教室
特別講演	共通教育棟 1号館 1階	111号教室
ワークショップ	共通教育棟 1号館 1階	111号教室
ショートスピーチ	共通教育棟 1号館 2階	122号教室
ロングスピーチ	学習交流プラザ 2階	学習交流ホール
English Session	共通教育棟 1号館 2階	122号教室
ポスター発表会場	学習交流プラザ 1階	学習ラウンジ 1
休憩室（展示）	学習交流プラザ 2階	学習ラウンジ 2・3
懇親会会場	稲盛記念館 2階	Vege Marche' 19

懇親会のご案内

懇親会を下記の要領で開催いたします。ふるってご参加ください。

■ 日時

8月25日（大会1日目） 18時00分～20時00分

■ 会場

鹿児島大学 郡元キャンパス 稲盛記念館2階 Vege Marche'19

■ 懇親会費

一般 予約 6,000 円 当日 7,000 円

院生・学部学生 予約 3,000 円 当日 4,000 円

※懇親会費は、学会参加の受付の際に、現金でお支払いをお願いいたします。

各種委員会のご案内

本大会では、各種委員会（理事会・編集委員会）は大会前日に開かれず、オンラインで8月19日に開催される予定です。委員の先生方には、別途詳細についてお知らせがありますのでそちらのご連絡をお待ちください。

大会参加者へのご案内

■ 受付

大会1日目（8月25日）、2日目（8月26日）ともに9:00より鹿児島大学郡元キャンパス学習交流プラザ2階学習ラウンジ4にて受付を行います。大会期間中、会場内では受付でお渡しする参加証（名札）を必ず付けてください。

■ 諸費用

大会参加費（当日）	正会員（一般）	6,000 円
大会参加費（当日）	正会員（大学院生）	5,000 円
大会参加費（当日）	非会員（一般・大学院生）	6,000 円
大会参加費（当日）	非会員（学部学生）	2,000 円
懇親会費（当日）	一般	7,000 円
	大学院生・学部学生	4,000 円

■ 総会

大会1日目に12:30から13:50まで、共通教育棟1号館111号教室で開催いたします。

■ 昼食

大会1日目は総会会場（共通教育棟1号館111号教室）の付近でお弁当をご用意いたします。フードロス削減のためお弁当の食べ切りにご協力をお願いいたします。大会2日目はお弁当の用意はありません。構内の食堂や購買などをご利用ください。東門周辺には、ファミリーマートやからあげ本舗（弁当）があります。

■ 懇親会

大会1日目18時00分より、稲盛記念館2階 Vege Marche'19にて開催いたします。

■ 休憩

休憩室は学習交流プラザ2階学習ラウンジ2、3となっております。なお、キャンパス敷地内は全面禁煙です。

■ 託児

本大会では託児所・託児サービスの設定はありません。会場内でご家族とご利用できるファミリースペース（学習ラウンジ4-4）を用意します。ファミリースペースのお子様の利用は保護者の同伴を想定しています。ご利用の際は、当日受付までお知らせください。事前に詳しい情報や相談を必要とされる場合は、大会準備委員会までお知らせください。

■ 会場内の設備

キャンパス内ではeduroam（Wi-Fi）が利用できます。eduroamに参加していない機関の方のみ臨時アカウントを発行しますので、当日受付までお知らせください。eduroam参加機関は以下のリンクよりご確認ください。また初めてeduroamを利用する方は、所属機関の手引きを参照し、事前に接続に必要な設定を完了いただきますよう、よろしくお願いいたします。

eduroam 参加機関一覧 <https://www.eduroam.jp/participants/siteinfo.html>

研究発表者へのご案内

■ 口頭発表

ロングスピーチ

発表時間は30分です。発表後、座長の司会のもとで10分の質疑・討論を行います。開始25分に1鈴、30分後に2鈴、40分後に3鈴です。本年度は全体討論の時間はありません。

ショートスピーチ・English Session

発表時間は12分です。発表後、座長の司会のもとで3分の質疑・討論を行います。開始10分に1鈴、12分後に2鈴、15分後に3鈴です。本年度は全体討論の時間はありません。

発表用機材・配布資料

各会場にパソコン（Windows、Office）とプロジェクターが設置されています。セッション前に各自でスライドのファイルをパソコンにコピーして動作確認を行い、セッション後にデータを削除してください。データはUSBメモリーでご持参ください。持ち込みのパソコンをご利用されたい場合は、事前に会場係までご相談ください。レーザーポインターは用意しておりませんので、ご利用の場合は各自持参してください。資料の配布を希望される場合、あらかじめ不足のないよう十分な部数をご用意の上、セッション開始前に各発表会場の会場係にお渡しください。

■ ポスター発表

発表者はセッション開始10分前までにポスター会場にお越しいただき、発表会場の指定されたボードにポスターを掲示してください。発表番号が奇数の方は前半1時間、偶数の方は後半1時間が在席責任時間です。この間は必ずポスター前に在席してください。

掲示スペースは、発表1件につき幅90センチ高さ120センチです（ボード部分）。ボードの最上段に「題目・氏名・所属」を明示してください。画鋏は会場に用意されています。

■ 発表成立要件

研究発表は、論文集に論文を掲載するとともに、口頭発表は発表と討論への参加、ポスター発表は在席時間を満たすことによって正式発表とみなされます。

■ 発表の取り消し

口頭発表者あるいはポスター発表者が欠席した場合には、発表取り消しとみなされます。発表者が欠席する場合はお早めに大会準備委員会までご連絡ください。連名発表者がいる場合には、事前に大会準備委員会の許諾が得られれば連名発表者に限り代理発表を行うことができます。

■ 優秀学会発表賞

大会における発表の中から優れたものを選考し、発表部門ごとに優秀学会発表賞を授与しています。対象者は、大学院在学中の方または大学院修了（退学）後5年以内の方です。なお、学会規定により、学部学生は対象外となります。

大会タイムスケジュール

大会1日目(8月25日 火曜日)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
111講義室					総会		特別講演		ワークショップ コラボリクエストの発展		懇親会 稲盛記念館2F Vege Marche' 19		
122講義室		ショート スピーチ1 コミュニティ	ショート スピーチ2 集団										
学習 ラウンジ1		ポスター発表1 自己・対人関係						ポスター発表2 組織・集団・いじめ					
学習交流 ホール		ロングスピーチ1 偏見・マイノリティ						ロング スピーチ2 ウェルビーイング					
学習 ラウンジ2・3		休憩室											

大会2日目(8月26日 水曜日)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
122講義室		ショート スピーチ3 態度	ショート スピーチ4 組織		English Session		
学習 ラウンジ1		ポスター発表3 社会的態度・認知			ポスター発表4 発達・教育・防災		
学習交流 ホール		ロングスピーチ3 家族・養育・感情測定			ロング スピーチ4 災害・合意形成		
学習 ラウンジ2・3		休憩室					

受付：学習ラウンジ 4-1, 4-2（クローク）

大会事務局：学習ラウンジ 4-3

ファミリースペース：学習ラウンジ 4-4

プログラム | 日本グループ・ダイナミックス学会 第72回大会

特別講演 (11)

ワークショップ (12)

ロングスピーチ (13)

ショートスピーチ (17)

English Session (21)

ポスター (22)

特別講演

SP 14 : 10～15 : 10

グループ・ダイナミックス研究の未来を思い描く

—生成 AI の可能性を超えて行くには— 1

講 演 者	京都橘大学総合心理学部, 九州大学名誉教授	山口 裕幸
司 会	大阪大学大学院人間科学研究科	三浦 麻子

ワークショップ コラボ・リクエストの発展

WS 15:30～17:30

コラボ・リクエストの発展：コラボの成果と新たな創出の可能性 2

企 画 者	日本グループ・ダイナミックス学会	コラボ・リクエストワーキングチーム
話題提供者	明治学院大学	鬼頭 美江
話題提供者	関西大学	古谷 嘉一郎
話題提供者	ハイラブル株式会社	水本 武志
話題提供者	東京大学	大坪 快
司 会	東京大学	石井 敬子

ロングスピーチ 1 偏見・マイノリティへの態度

座長：山岡 重行・清水 佑輔

L1-1 9:30～10:10

高齢者および女性における感覚処理感受性と偏見の認知 3

成城大学

○清水 佑輔

中央大学, 東京都健康長寿医療センター研究所

塚田 花音

L1-2 10:10～10:50

調査対象者の年齢・BL 嗜好・百合嗜好が同性愛者への抵抗感に及ぼす効果 7

聖徳大学心理・福祉学部心理学科

○山岡 重行

L1-3 10:50～11:30

将来的な自己関連性の想像は生活保護制度への賛意を高めるのか 11

東洋大学, 日本学術振興会

○柿本 航哉

清泉大学

北村 英哉

ロングスピーチ 2 文化・ウェルビーイング

座長：井桁 由貴・奥山 智天

L2-1 15:30～16:10

関係流動性および共同体安定性とウェルビーイングの関連についての日米比較 15

一橋大学大学院社会学研究科，日本学術振興会

○奥山 智天

大阪大学大学院人間科学研究科

伊藤 篤希

一橋大学大学院社会学研究科

宮本 百合

L2-2 16:10～16:50

地域の開放性認知はウェルビーイングを高めるのか

—市民参加機会の存在認知・参加経験および地域愛着に着目して— 19

東京理科大学

○井桁 由貴

東京未来大学

苔米地 飛

成城大学

清水 佑輔

元東京大学

工藤 泰幸

東京大学

唐沢 かおり

ロングスピーチ3 家族・養育・感情測定

座長：宮前 良平・西村 由貴子

L3-1 9:30～10:10

家族写真撮影による家族の構成 23

福山市立大学都市経営学部
八戸工業高等専門学校○宮前 良平
河村 信治

L3-2 10:10～10:50

養育行動と子どもの心理的指標の縦断的関連：ネットワーク分析による学校段階別の検討 27

広島大学大学院
広島大学大学院
広島大学大学院○西村 由貴子
上田 寛
中島 健一郎

L3-3 10:50～11:30

絵文字×IoTによる経験サンプリング法を用いたコールセンター業務中における感情変動計測と傾向分析 31

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
国立研究開発法人 産業技術総合研究所○沓澤 岳
横山 武昌
須藤 大輔
新潟 一字

ロングスピーチ4 災害・合意形成

座長：杉浦 淳吉・宮本 匠

L4-1 13:00～13:40

災間社会の災害ボランティア—3つの転機とその先— 35

大阪大学大学院人間科学研究科

○宮本 匠

L4-2 13:40～14:20

合意形成ゲームにおける「不在者の声」—選好の可視化から価値基準の可視化へ— 39

慶應義塾大学文学部

○杉浦 淳吉

ショートスピーチ1 災害とコミュニティ

座長：山口 洋典・相馬 敏彦

S1-1 9:30～9:45

災害の「日常化」と日常の「災害化」における非対称性の考察 43

大手前大学現代社会学部

○頼政 良太

S1-2 9:45～10:00

災害時における受援力と自律的避難所運営に関する一考察 45

立命館大学

○山口 洋典

東海大学

山田 一隆

田鶴浜スポーツクラブ

長田 次夫

京都大学

松田 曜子

S1-3 10:00～10:15

換喩としての地域名の使用に関する考察—災害時における支援の言葉に着目して— 47

大阪大学人間科学研究科

○内山 志保

大阪大学人間科学研究科

渥美 公秀

S1-4 10:15～10:30

地区境界を越えた自発的な地域づくりを促す「界限」の整理 49

大阪大学人間科学研究科

○中村 早希

大阪大学人間科学研究科

宮本 匠

S1-5 10:30～10:45

祭での感情の高ぶりは、絆をどう結いつけるのか？

感情同期・超越体験から状況的同一視を経た社会関係資本維持・形成への縦断的検討 51

広島大学

○相馬 敏彦

ショートスピーチ 2 集団間関係・合意・ケア

座長：大坪 庸介・山元 佑也

S2-1 11:10～11:25

価値ある土地への侵攻は反撃を招くと推論するか？

James Fearon の Sunk-Cost Signal モデルの検討 (2) 53

東京大学大学院人文社会系研究科

○大坪 庸介

高知工科大学 経済・マネジメント学群

日道 俊之

東京大学大学院人文社会系研究科

稲増 一憲

北海道大学大学院法学研究科

小浜 祥子

高知工科大学 経済・マネジメント学群

三船 恒裕

早稲田大学政治経済学術院

多湖 淳

S2-2 11:25～11:40

社会的交換における公正性認知再考

—規定因と評価対象の多様性に着目した検討— 55

北海道大学

○山元 佑也

北海道大学

高橋 伸幸

S2-3 11:40～11:55

LLM ファシリテーションは非対称な集合行為における合意を促せるか 57

理化学研究所

○森 隆太郎

明治学院大学

亀田 達也

S2-4 11:55～12:10

病院発の認知症カフェにおける関係変容のプロセス

——「オレンジカフェ H」における 2 年間のエスノグラフィ—— 59

大阪大学大学院人間科学研究科

○亀谷 明美

大阪大学大学院人間科学研究科

宮本 匠

ショートスピーチ3 態度・リスク認知

座長：吉山 尚裕・田中 豊

S3-1 9:30～9:45

- 高レベル放射性廃棄物(HLW)地層処分場の受容態度に「怒り」因子が及ぼす影響 61
大阪学院大学 ○田中 豊

S3-2 9:45～10:00

- 新型コロナウイルス感染症対策の有効性認知と合意性推定
ー2024年の調査結果ー 63
大分県立芸術文化短期大学 ○吉山 尚裕

S3-3 10:00～10:15

- 死刑支持はどのように維持されるのか
ー支持根拠の変化過程の検討ー 65
大阪公立大学 ○保毛 陽斗
大阪公立大学 橋本 博文

S3-4 10:15～10:30

- 正当性を伴う親しい他者の違法行為に対する道德判断の文化差
ーセルフディスタンシングとの交互作用に着目した検討ー 67
名古屋大学 ○崔 邱好
東京大学 石井 敬子

S3-5 10:30～10:45

- 環境配慮行動における多元的無知: 関心・行動の認知ギャップと行動実施との関連 69
奈良女子大学大学院 ○植竹 香織
奈良女子大学 安藤 香織
慶應義塾大学 杉浦 淳吉
京都先端技術大学 神原 歩
北海道大学 大沼 進

ショートスピーチ4 職場・組織行動

座長：有吉 美恵・加藤 聖美

S4-1 11:10～11:25

職場における外国人従業員との協働を促進・阻害する心理的要因の検討

——外国人従業員の態度と日本人従業員のコスト感の関連性—— 71

関西国際大学

岡山大学

文教大学

○有吉 美恵

三沢 良

長谷川 尚子

S4-2 11:25～11:40

i-deals は同僚にどのような妬みを生むのか

——帰属条件別にみた社会的比較志向の影響—— 73

広島大学人間社会科学研究科

広島大学

広島大学人間社会科学研究科

○張 梓源

濱岡 剛

相馬 敏彦

S4-3 11:40～11:55

障害者雇用への態度に対する象徴的障害者偏見および職場風土との関連 75

九州大学大学院

九州大学

○加藤 聖美

池田 浩

S4-4 11:55～12:10

アスリートにおける心理的安全性の変化とサーバント・リーダーシップ:

多変量潜在成長曲線モデルを用いた縦断的検討 77

広島大学大学院人間社会科学研究科, 日本学術振興会特別研究員 DC1

広島大学大学院人間社会科学研究科

広島大学大学院人間社会科学研究科

○上田 寛

李 受珉

中島 健一郎

English Session

座長：中井 きらら・町田 賢治

E1-1 13:00～13:15

How Do People Cope in Daily Life?:

A Cross-Cultural Multilevel Latent Profile Study of Dynamic Coping Patterns and Well-Being 79

Nagoya University

○Kenji Machida

University of Tokyo

Keiko Ishii

Kochi University of Technology

Hiroki Hirano

E1-2 13:15～13:30

When self-effacement disappears: A default strategy among Japanese Individuals 81

Osaka Metropolitan University

○Saya Nakamura

Osaka Metropolitan University

Hirofumi Hashimoto

E1-3 13:30～13:45

Collective Narcissism Predicts Competitive Decision Making

in Intergroup Conflict via Perceived Intergroup Threat 83

The University of Osaka

○Yuta Imagawa

The University of Osaka

Asako Miura

E1-4 13:45～14:00

Underlying assumptions about Gay Men in Imagined Contact:

A Reflexive Thematic Analysis of Japanese Open-ended Responses 85

Toyo University

○Kirara Nakai

Toyo University

Fumiaki Taka

ポスター発表 1 自己・対人関係・パーソナリティ

P1-1 9:30～10:30

思いやり目標と親密な関係性における自己変容の関連 87

追手門学院大学

○宮川 裕基

法政大学

新谷 優

P1-2 10:30～11:30

被援助集団へのイメージに寄付の要請と感情調節方略が及ぼす影響 89

千葉大学大学院人文科学研究院

○礒部 智加衣

P1-3 9:30～10:30

孤独感に及ぼす SES、ソーシャル・サポート、年齢の効果 91

追手門学院大学, 広島大学

○浦 光博

P1-4 10:30～11:30

未開示の黒歴史および開示経験のある黒歴史

ー内容, 時期, 捉え方ー 93

愛知学院大学

○太幡 直也

富永電機株式会社

藤代 陸叶

P1-5 9:30～10:30

Dark Triad と許しが配偶者の心理的 IPV 被害に及ぼす影響 95

追手門学院大学

○金政 祐司

弘前大学

古村 健太郎

追手門学院大学

宮川 裕基

P1-6 10:30～11:30

相手との関係性とシャイネスが感情表出制御に及ぼす影響 97

北星学園大学

○栗林 克匡

P1-7 9:30～10:30

大学生のパーソナリティと自尊心：2016 年から 24 年への経年変化 99

成城大学, 一橋大学

○村田 光二

P1-8 10:30～11:30

心理ゲームがシャイネスに与える影響(1)

ー人狼ゲームは参加者の特性シャイネスを軽減するのか？ー 101

摂南大学 経営学部

○牧野 幸志

P1-9 9:30～10:30

ギャンブルにおける乗り役信頼性尺度の作成と検討 103

奈良大学社会学部

○村上 幸史

P1-10 10:30～11:30	
美しさを目指す女性は強いのか？	
ー女子大学生の化粧行動と心理的自立との関連ー	105
十文字学園女子大学	○山下 倫実
P1-11 9:30～10:30	
大学生におけるシャイネスの高さとシャイネスに関する自己理論、困難経験、変容願望の関係（2）	
——潜在的シャイネスを含めた検討——	107
京都外国語大学	○稲垣 勉
流通経済大学	澤海 崇文
P1-12 10:30～11:30	
面白い人は幸せなのか？ー客観的に測定されたユーモア生成能力と主観的幸福感の関連ー	109
東京大学，日本学術振興会	○大坪 快
所属無し	天野 大翔
東京大学	大坪 庸介

ポスター発表2 職場・組織・集団・いじめ

P2-1 15:30～16:30

- 有職者におけるパワハラ認識性と用いる他者操作方略および本人の対人ストレスとの関連 …… 111
 名古屋産業大学 ○木川 智美

P2-2 16:30～17:30

- 社会的ジレンマと職場の協力行動：ジレンマ・ポートフォリオの視点から …… 113
 (株)リクルートマネジメントソリューションズ ○仲間 大輔
 (株)日立製作所 工藤 泰幸

P2-3 15:30～16:30

- 地位の高い／低い社員の育休取得は他の社員の育休取得を促すか …… 115
 関西学院大学 ○岩谷 舟真
 東京女子大学 正木 郁太郎
 東京大学大学院 村本 由紀子

P2-4 16:30～17:30

- インシビリティ経験による職務態度と市民行動の関連は動的か慢性か？ …… 117
 広島大学 ○宮崎 美保
 広島大学, 神戸学院大学 謝 新宇
 広島大学 相馬 敏彦

P2-5 15:30～16:30

- オンライン創作活動におけるフィードバックが社会的地位の認知に与える影響
 —オンライン創作者を起点としたエゴセントリックネットワークに基づく検討— …… 119
 京都大学大学院教育学研究科 ○有海 春輝
 京都大学大学院教育学研究科 丹治 真琴
 京都大学大学院教育学研究科 堺 華蓮
 京都大学教育学部 西田 深結
 京都大学大学院教育学研究科 高橋 雄介

P2-6 16:30～17:30

- 排斥目撃者における恥・罪悪感と規範意識 …… 121
 帝京大学 ○津村 健太

P2-7 15:30～16:30

- チームの起爆剤となるメンバーの行動様式
 —大学運動部におけるチームブースティング行動と集団目標志向性の検討— …… 123
 岡山大学 ○三沢 良
 岩出市立山崎北小学校 高津 琴音

P2-8	16:30～17:30		
		オフィス空間の価値はどこにあるのか：多様な活動への Needs-Supplies Fit と職務態度の関連性	125
		東京女子大学	○正木 郁太郎
		東京大学大学院	チェ ソンウ
		株式会社オカムラ	池田 晃一
		株式会社オカムラ	井熊 七央海
		株式会社オカムラ	森田 舞
P2-9	15:30～16:30		
		信頼行動の内集団ひいき	
		ーオキシトシン、コルチゾールによる検討ー	127
		昭和女子大学, 大阪大学	○仁科 国之
		高知工科大学	三船 恒裕
P2-10	16:30～17:30		
		いじめ加害者グループ化の連鎖を止めるチャンスはどこにあるか？	
		ーメディア作品におけるいじめ勧誘場面の相互行為分析からー	129
		滋賀県立大学大学院	○河島 光佑
P2-11	15:30～16:30		
		AI との比較は従業員の非人間化認知と職務行動にいかに関与するか	
		——上方比較・下方比較の違いに着目して——	131
		広島大学大学院	○黄 瑤
		広島大学大学院	相馬 敏彦
		株式会社ポーラ	甲斐 康一郎
P2-12	16:30～17:30		
		いじめにおける排除についての集団力学的考察	133
		熊本大学	○ハッ塚 一郎

ポスター発表3 社会的態度・認知・偏見・文化

P3-1 9:30～10:30

誤情報に対する信頼度に関連する要因の検討：

個人特性に着目して 135

関西大学大学院総合情報学研究科

○万 静怡

関西大学総合情報学部

古谷 嘉一郎

P3-2 10:30～11:30

社会経済的地位が自己評価過程に及ぼす影響(2)

——主観的な社会的地位と社会的包摂の独自効果の再検討—— 137

駒澤大学文学部

○長谷川 孝治

お茶の水女子大学教学 IR・教育開発・学修支援センター

古里 由香里

関西大学総合情報学部

古谷 嘉一郎

P3-3 9:30～10:30

制度的不運への補償判断：運の平等主義の拡張に向けた4カ国比較研究 139

立命館大学総合心理学部

○村山 綾

P3-4 10:30～11:30

無作為な否定事象の生起確率判断に準備と自我関与が及ぼす影響(2)

Risen & Gilovich(2008, Study 2)の直接的追試と公正世界信念の影響 141

東洋大学社会学部

○藤島 喜嗣

P3-5 9:30～10:30

キャリア初期の従業員に対するダイバーシティ・イデオロギーの効果

——リーダーシップ自己効力感による調整効果の検討—— 143

広島大学大学院 人間社会科学研究科

○北野 佳苗

広島大学大学院 人間社会科学研究科

坂田 桐子

P3-6 10:30～11:30

寛容性の原理の公理的構成：命題的態度の数量化についての理論基盤 145

関西学院大学社会学部

○清水 裕士

P3-7 9:30～10:30

相対的剥奪研究における知見の不一致を捉えなおす

——時間的性質に着目した統合的レビュー—— 147

大阪大学大学院人間科学研究科

○李 葎理

大阪大学大学院人間科学研究科

三浦 麻子

P3-8 10:30～11:30

文化本質主義が外国人労働者への脅威認知と感情に及ぼす影響

——集団間イデオロギーによる調整効果—— 149

南山大学

○森泉 哲

P3-9 9:30～10:30	
暗黙理論が低 SES 者への非難に与える影響：	
読解課題による増加理論的操作を用いた検討	151
東京大学大学院人文社会系研究科	○鈴木 啓太
東京大学文学部	前田 光暉
東京大学大学院人文社会系研究科	村本 由紀子
P3-10 10:30～11:30	
闇バイト関与傾向の背景要因の検討：	
闇バイトの知識・相対的剥奪・批判的思考・BIS/BAS に着目して	153
名城大学	○原田 知佳
日成ビルド工業株式会社	望月 来夢
P3-11 9:30～10:30	
SNS 利用と他者の政治的態度の推測	155
早稲田大学	○谷辺 哲史
P3-12 10:30～11:30	
「冷やし中華はじめました」は売上を変えるのか？	
—飲食店におけるポスター広告の効果検証—	157
広島国際大学	○西村 太志
平和園	山本 力也

ポスター発表4 発達・教育・地域・予防・災害

P4-1 13:00～14:00

日本人保護者の子育てバーンアウトにおける母父差と抑制効果

—測定不変性に基づく検討— 159

関西大学

○古谷 嘉一郎

広島大学

山崎 茜

P4-2 14:00～15:00

入試区分と大学適応の関連

—入試区分による GPA、自尊感情及び動機づけの低下に着目して— 161

中部大学

○松木 祐馬

名古屋大学

山内 星子

中部大学

堀 匡

中部大学

田中 秀紀

P4-3 13:00～14:00

学校組織におけるグループウェア利用と教員の協働的な学習行動の関連

—3時点パネル調査による縦断的検討— 163

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科

○上岡 伸

岡山大学学術研究院教育学域

三沢 良

P4-4 14:00～15:00

「被災地のリレー」展開のための条件—フレーミング、レパトリー、コンヴィヴィアリティ 165

福知山公立大学

○大門 大朗

福知山公立大学

水口 学

福知山公立大学

谷口 知弘

P4-5 13:00～14:00

事故事例検討会における集団討議は組織学習の契機となりうるか

—事故事例の省察と学習阻害要因の認知の変化— 167

文教大学

○長谷川 尚子

P4-6 14:00～15:00

「聴き書き」が築く高校生—地域住民関係

—兵庫県立上郡高校におけるアクションリサーチ— 169

京都大学

○永田 素彦

京都大学

久我 美里

P4-7 13:00～14:00

幼少期の道徳的声かけが向社会的行動に与える影響 171

鹿児島大学大学院人文社会科学研究科

○江頭 向夏

鹿児島大学大学院人文社会科学研究科

大藺 博記

P4-8 14:00～15:00	
DV 加害の当事者にならず，よき第三者になるための予防プログラムの作成過程	173
弘前大学	○古村 健太郎
広島大学	相馬 敏彦
千葉大学	山中 多民子
創価大学	相樂 直子
P4-9 13:00～14:00	
学校組織における校内研究を促す社会的勢力	175
大阪教育大学	○鎌田 雅史
岡山大学	三沢 良
P4-10 14:00～15:00	
危険性認識と対処法の共有が列車乗降時の子どもの安全行動に及ぼす影響	177
立教大学	○前田 楓
大阪市立デザイン教育研究所	平井 里奈
西日本旅客鉄道株式会社	平山 薫
大阪公立大学	松宮 宏
大阪公立大学	宮本 昌彦
大阪公立大学	橋本 博文

日本グループ・ダイナミックス学会第 72 回大会 協賛団体ご芳名

株式会社 北大路書房

株式会社 ナカニシヤ出版

株式会社 日本能率協会総合研究所

ハイラブル 株式会社

株式会社 北樹出版

(敬称略 五十音順)

本大会を開催するにあたり、上記各団体様より多大なご支援をいただきました。
ここにご芳名を記して、心から感謝の意を表します。

2026 年 8 月
日本グループ・ダイナミックス学会第 72 回大会
大会準備委員長 有倉 巳幸

日本グループ・ダイナミックス学会

第 72 回大会準備委員会

委員長

有 倉 巳 幸（鹿児島大学）

事務局長

神 蘭 紀 幸（志學館大学）

日本グループ・ダイナミックス学会 第 72 回大会発表論文集

発行日 2026 年 8 月
発行者 日本グループ・ダイナミックス学会第 72 回大会準備委員会
〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元 1 丁目 20-6
鹿児島大学 有倉 巳幸
E-mail: jgda72nd@gmail.com

はじめよう！心理学研究

「テーマが決まらない」を乗り越える
浦上昌則・藤田知加子・解良優基 編著
マンガと対話を手がかりに「研究とは何か」
「テーマをどう探すか」を考える。1980円

やさしく学ぶ教育心理学

―人と人とのつながりを求めて
栗川直子・浜崎隆司 編著
人と人との関係を重視した教科書。理論編
と実践編の二部構成。2530円

グローバル時代の教育相談

―多様性の中で生きる子どもと教師
大家まゆみ・稲垣 勉 編
多文化共生社会における多様性を尊重する
教育相談とは？ 2530円

岡本祐子著作集第一巻

中年からの アイデンティティ心理学

―成人期の危機と発達
岡本祐子 著 3960円

チーム・ダイナミックス の行動科学

―組織の生産性・安全性・創造性を高める
鍵はどこにあるのか
山口裕幸 編著 3630円

多変量解析のための SPSS操作マニュアル

―解析手順から結果・解釈の書き方まで
明石法子・岸田拓也・花塚優貴・天野成昭 著
身近な題材で理解を深めよう。2970円

みんなが知りたい 脳と心のつながり

―よりよい人生にするための行動科学入門
坂本敏郎・上北朋子 著
人生に役立つ入門テキスト。2750円

保育のためのやさしい 教育心理学〔第2版〕

高村和代・安藤史高・小平英志 著
子どもの見方を身につけるために、教育心
理学は役に立つ！ 2090円

学級経営の心理学

―子どもと教師がともに成長するために
弓削洋子・越良子 編著
子ども、教師、集団の心理的ダイナミクスを実
証研究から説明。2860円

新版K式発達検査による 子どもの理解と発達支援

―初版から2006年版までが変わったこと
と変わらないこと
郷間英世・清水里美・清水寛之 編 3630円

コミュニケーション の社会心理学

―伝える・関わる・動かす
岡本真一郎 編
最先端の研究を幅広く解説。3520円

フリー統計分析ツール HADのトリセツ

―心理学データの分析から結果のまとめ
方まで 横田晋大 著
見たまま簡単！徹底マニュアル。3520円

キャリア心理学強み デザインガイドブック

―「自分にワクワクできるワークショップ」
をつくる
新免玲・杉山崇 著 2200円

学校コミュニティにおける スクールカウンセラーの 心理・社会的支援

坪田祐季 著 3300円

キャリアを支える教職入門

―ワークで探るこれからの教師と学校
小川翔大・久野弘幸 編著
教職の仕事や学校の最新動向への理解を深め
て進路をじっくり考えよう。2530円

なぜ子どもはミニカー に乗ろうとするのか

―スケールエラーからみる幼児期の物体
認識の発達心理学
石橋美香子 著 4180円

芸術鑑賞の心理学

―展示照明や特殊レンズの効果を探る
西川 恵 著
作品をより美しく見せる明るさとは。より
良い芸術鑑賞の実現方法を探る。5280円

すいすい学べる 認知行動療法

―行動療法の基本と認知療法、マインドフ
ルネス
松野航大・嶋大樹・原真太郎 著 2530円

人間関係の学び方

―人間性豊かな関係を育む「ラボラトリー
方式」の体験学習の理論と実践
土屋耕治・楠本和彦・中村和彦 編
人間性豊かな関係と社会のために。2750円

社会性の発達心理学

長谷川真里・佐久間路子・林 創 編著
重要テーマを第二線の研究者が解説。基本を
学びたい読者にも、深く知りたい読者にも有
用なアドバンステキスト。2860円

大学生の学びと成長

―知識・他者・自分との関係から人生をつくる
河井 亨 著
リフレクションとラーニング・ブリッジングを軸に
学びと成長の創出を解説。2970円

やさしく学べる 心理統計法入門〔再増補版〕

―こころのデータ理解への扉その3
鈴木公啓 著
基礎が身につく好評テキスト。2970円

ロールフルネス

―役割満足感の心理学
加藤大樹・鈴木美樹江 著
自分が誰かの役に立っているという実感があ
ると、人は立ち上がれる。4840円

京都北山エリア ぐるっと心理学さんぽ

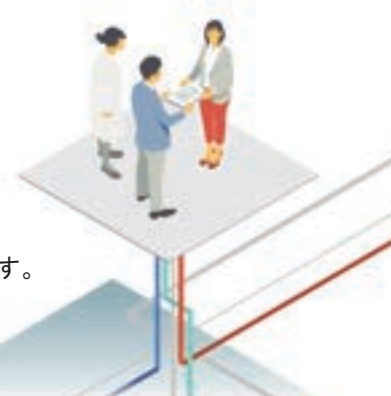
―「心ってなんだろう？」
伊藤一美・向山泰代 編
こころちゃんと歩いて学ぼう。2200円



JMAR 日本能率協会総合研究所

質問紙調査支援サービス

一般の方を対象とした質問紙調査の実施を全面的に支援いたします。
課題となりがちな「回答者集め」「作業の煩雑さ」「コスト」「スピード」をすべて解決いたします。
弊社が保有するアンケートモニターは、運用実績 20 年以上を誇り、数多くの研究機関にご利用
いただいた実績があります。適切な回収データをご提供いたしますので、ぜひご活用ください。



お問い合わせから納品までの流れ

専任担当者を配置
ご相談は、すべて専任担当者が一括して承ります。

幅広い対象者にリーチ
幅広い年齢・属性の方に調査が可能。親と子の両方からデータを得る親子調査も実現します。

最適な手法をご提案
設問数や調査の仕様に合わせて郵送調査と FAX 調査を使い分けできます。
調査内容、スピード、コストを踏まえて最適な調査手法をご提案いたします。

回答者への謝礼進呈もお任せ下さい
回答者への謝礼進呈は弊社で実施いたします。長年のモニター運営の実績に基づき、適切な謝礼金額を設定いたします。

お問い合わせ

電話・メールでも
お打ち合わせ可能
調査の実施可否やお見積は
無料にてご対応いたします。

お打ち合わせ

調査対象者条件・
調査対象者数決定

調査方法決定

調査票ご入稿

実査

回答表回収

アウトプット納品

オプション

データ入力

データクリーニング

集計

分析

弊社で再レイアウト
調査票のご入稿は、どのようなファイル形式であっても構いません。弊社にて無料で再レイアウトいたします。

無料でワーディングチェック
誤字脱字のチェックはもちろん、より自然でわかりやすい表現に変更できないか、専門のスタッフが無料で実施いたします。

信頼性の高いデータ
一票ずつ検票を行い、不誠実とみられる回答は取り除く事で、信頼性の高いデータをご納品いたします。

選べるオプション
回収された回答票は、そのまま紙媒体でのご納品が可能です。お求めに応じてデータ入力、集計、分析も対応いたします。

弊社アンケートモニターの特徴



幅広い年齢・属性の方に調査可能
モニター数は **88,000 名**、**26,000 世帯**

新規にモニター登録を希望される方に対して、基本的に同居するご家族全員をご登録いただくようお願いをしています。

これにより、乳幼児から高齢の方まで、幅広い年齢・属性の方をモニターとして確保しています。



特定の属性を有するモニターをピンポイントで抽出

モニターの詳細な個人情報属性・世帯属性をデータベース情報として取得しておりますこれにより、特定の属性を有するモニターを調査対象者として事前に抽出し、ピンポイントで質問紙調査を行うことができます。

なりすましゼロのアンケートモニター

なりすまし防止のために、モニターの氏名と、そのモニターの回答謝礼振込用銀行口座の情報を突き合わせて本人確認をしています。また、毎年 4 月にモニターの個人情報・世帯属性情報を再度取得し、前年度と大きな矛盾があるモニターについては、登録抹消処理を行っています。この方法で 20 年以上モニター管理・運用をしており、なりすまし率は限りなくゼロに近い状態となっています。

大学受注実績

弊社のモニターは、多くの大学の先生、研究者のみなさまにご利用いただいております。

東京大学/お茶の水女子大学/神戸大学/筑波大学/九州大学/北海道大学/一橋大学/新潟大学/福島大学/静岡大学/宮城大学/佐賀大学/奈良教育大学/名古屋市立大学/関西学院大学/明星大学/常磐大学/駿河台大学/東京家政大学/聖路加国際大学/日本福祉大学 他

調査事例

調査テーマ	小学生高学年の自己意識に関する調査
調査設計	回収票数：小学生高学年男女 100 名ずつ、計 200 名 設問数：単一回答 40 問
業務範囲	(確定版調査票ご入稿後) ワーディングチェック、調査票レイアウト、実査、回収票管理、回答者へ謝礼進呈
納品物	ローデータ (データ入力済みエクセルファイル)
所要日数	(確定版調査票ご入稿後) 10 営業日でご納品
費用	338,000 円

調査テーマ	生活習慣と健康に関する調査
調査設計	回収票数：男女 250 名ずつ、計 500 名 設問数：単一回答 60 問
業務範囲	(確定版調査票ご入稿後) ワーディングチェック、調査票レイアウト、実査、回収票管理、回答者へ謝礼進呈、データ入力、集計
納品物	ローデータ (データ入力済みエクセルファイル)、集計表 (エクセルファイル)
所要日数	(確定版調査票ご入稿後) 15 営業日でご納品
費用	987,000 円

お問い合わせはこちら

株式会社日本能率協会総合研究所
学術研究支援部

住所 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 6 階
TEL 03-3578-7607 FAX 03-3578-7614 e-mail info@jmar.biz

会話を“計測”する 研究者のための分析ツール

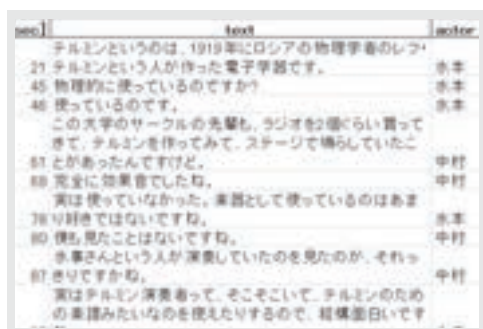
ハイラブルディスカッション
Hylable Discussion 対面版・Web版・録音版

ハイラブルの話し合い見える化サービスの特長



対面/オンラインのリアルタイム分析

対面・オンラインを問わず、会話を録音するだけで、参加者の発話量やその変化、やり取りの量などをリアルタイムで自動的にグラフ化します。これにより、定量的な発話パターンに基づく即時的な分析が可能になります。継続的なデータ蓄積にも対応。長期的な変化の把握や比較分析にも活用できます。



発言内容の自動テキスト化

参加者ごとの発言を時系列に沿って自動でテキスト化。ExcelとPDF形式で出力します。議論が活性化した場面における中心的発話者や、その際に交わされた内容などを、グラフと組み合わせて分析することで、より踏み込んだ考察が可能になります。



発言内容から参加者のスキルを可視化

ディスカッションにおける各参加者の発言内容をAIが解析し、「主体性」「計画力」「状況把握力」など12のスキル発揮度を参加者ごとに定量スコアで自動推定。従来の会議分析とは異なり、誰がどのスキルをどれだけ発揮したかを個人単位で可視化することで、的確なフィードバックや詳細な分析を可能にします。

当社やお客様による学会発表などの文献は100件以上 心理学をはじめ、多領域で研究実績あり！

畑見哉, 三浦麻子, “ビジュアルフィードバックを用いた議論の振り返りが発話量の均衡とチームパフォーマンスに与える影響”, 日本認知心理学会 第19回大会 学部生セッション, 2022.
田中理菜, 沼田崇志, “職場におけるチーム内連携欲求と会議内の対話の特徴及び成果の関係評価”, 日本社会心理学会 第61回大会論文集, p.135, 2020. など



研究リストを見る



ハイラブル株式会社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚二丁目26番12号 鈴音ビル2階 203号室

お問い合わせ: <https://www.hylable.com/contact/>

ハイラブル

北大路書房

〒603-8303
京都市北区紫野十二坊町12-8
☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393
<https://www.kitaohji.com>(価格税込)

心理学は行動から何を語るか

福田実奈編 高砂美樹、丹野貴行、澤幸祐、松井大、
鮫島和行、武藤拓之、清水裕士、森元良太、武藤崇、
近藤鮎子、八重樫勇介著 予価4620円 2026年9月発売
予定 心理学は行動をどう捉え、何を知り、語るのか。
方法論や哲学の観点から行動主義や心理学の各領域、
現場実践について考察し、「行動」を通して心理学の営
みを今再び問い直す。

表情の科学

—歴史と論争、研究の最前線— ホセ・M・フェルナ
ンデス＝ドルス、ジェームズ・A・ラッセル編 難波
修史監訳 A5・480頁・定価8800円 表情研究の多様
性・奥行き・最新動向を展望できる一冊。感情研究の
歴史、感情理論の論争からはじまり、表情の進化、機
能、神経プロセス、発達、知覚、社会的相互作用、文
化などの諸研究を、26章にわたって解説。

心理学・教育学研究のための効果量入門

—Rを用いた実践的理解— 中村大輝著 A5・232
頁・定価3520円 ジャーナルでの研究報告に求められ
る効果量とその信頼区間について、理論から実践まで
体系的に学べるテキスト。効果量の定義、計算方法、
解釈や統合の方法、効果量に基づくサンプルサイズ設
計の方法を、Rコードと論文での実際の記載例を交え
て紹介。

ディスカバリー社会心理学

太幡直也、上原俊介編著 A5・288頁・定価2860円
知的好奇心を満たし学びの面白さへとつながる、社会
心理学の新定番テキスト。「集団とまじわる」「人とか
かわる」「内からとらえる」の3部から成る15の章で
展開。公認心理師ブループリントのキーワードも取り
入れつつ、基礎から最新の研究まで学生の関心をひく
トピックを満載。

ドムヤンの学習と行動の原理

マイケル・ドムヤン著/漆原宏次、坂野雄二監訳 定価7920円

人はいかに学ぶのか

全米科学・工学・医学アカデミー編/秋田書店代美、一柳智紀、坂本寛文監訳 定価4620円

ディスカバリー社会心理学

太幡直也、上原俊介編著 定価2860円

表情の科学

ホセ・M・フェルナンデス＝ドルス他編/難波修史監訳 定価8800円

非認知能力の発達

小塩真司編著 定価2970円

心理学・教育学研究のための効果量入門

中村大輝著 定価3520円

未来思考の心理学

ガブリエル・エッティンゲン他編/後藤崇志、日建俊之、小宮あすか、梶見 孝監訳 定価11000円

イメージの(ない)世界に生きるアフアンタジア

高橋純一、杉村伸一郎、行場次郎編著 定価2970円

経験サンプリング法入門

ナイアル・ボルジャー、ジャン＝フィリップ・ロレンソ著/尾崎由佳訳 定価3850円

好評発売中

「新版」21世紀を生きる社会心理学

「新版」みるきくしらべるかくかんがえる

心理学基礎実験を学ぶ「第2版」

心理学の研究法「改訂版」

健康とくらしに役立つ心理学

わたしから社会へ広がる心理学

災害・防災の心理学

発達心理学で読み解く保育エピソード

大和田智文・鈴木公啓編著

加藤 司 著

金政祐司・大竹恵子 編著

金政祐司・石盛真徳 編著

木村玲欧 著

若尾良徳・岡部康成 編著

伊藤哲司 著

伊藤哲司 著

木下まゆみ 著

大和田智文・鈴木公啓 編著

加藤 司 著

金政祐司・大竹恵子 編著

金政祐司・石盛真徳 編著

木村玲欧 著

若尾良徳・岡部康成 編著

伊藤哲司 著

伊藤哲司 著

木下まゆみ 著

大和田智文・鈴木公啓 編著

加藤 司 著

金政祐司・大竹恵子 編著

金政祐司・石盛真徳 編著

木村玲欧 著

若尾良徳・岡部康成 編著

伊藤哲司 著

伊藤哲司 著

木下まゆみ 著

大和田智文・鈴木公啓 編著

「新版」エピソードでわかる社会心理学

——恋愛・友人・家族関係から学ぶ

谷口淳一・西村太志・相馬敏彦・金政祐司 編著

日常のあるあるエピソードを社会心理学の理論で解説。公認心理師

科目「社会・集団・家族心理」にも対応。 208頁 2310円

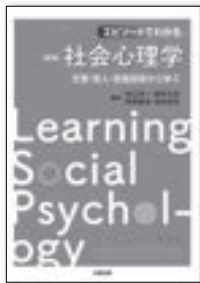
エピソードでわかる子ども・子育て支援

——子どもの育ちを支える

西村太志・古谷嘉一郎・梅田弘子・山崎茜 編著

日常の子ども、子育てに関わるあるあるエピソードを通して、子ども

と子育てについて、様々な側面から解説。 152頁 2530円



北樹出版

153-0061 東京都目黒区中目黒 1-2-6 mail: eigyo1@hokuju.jp
TEL: 03-3715-1525 FAX: 03-5720-1488 <https://www.hokuju.jp>